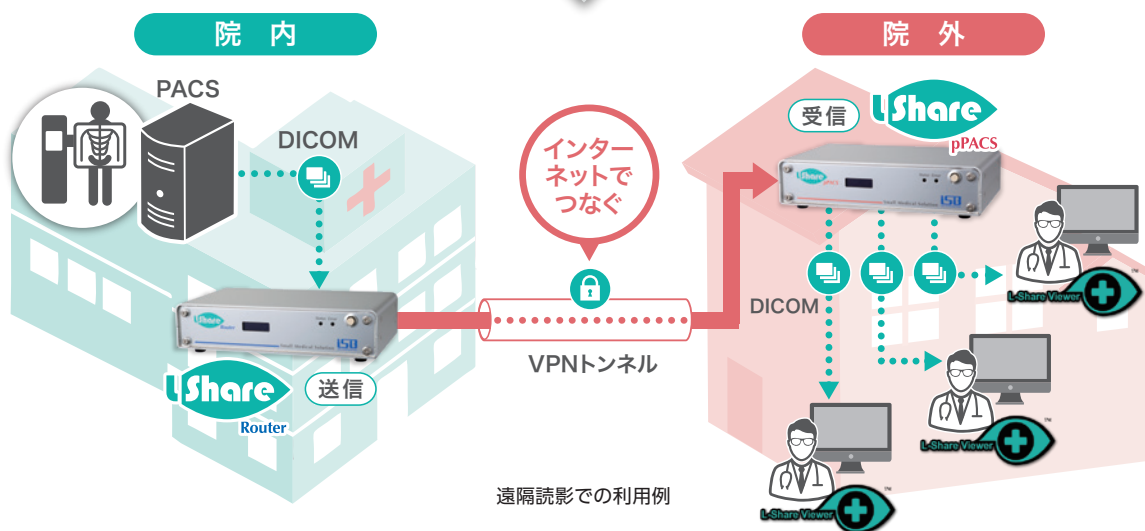


L-Share Viewer

遠隔読影とスモールスタートを強力に支援

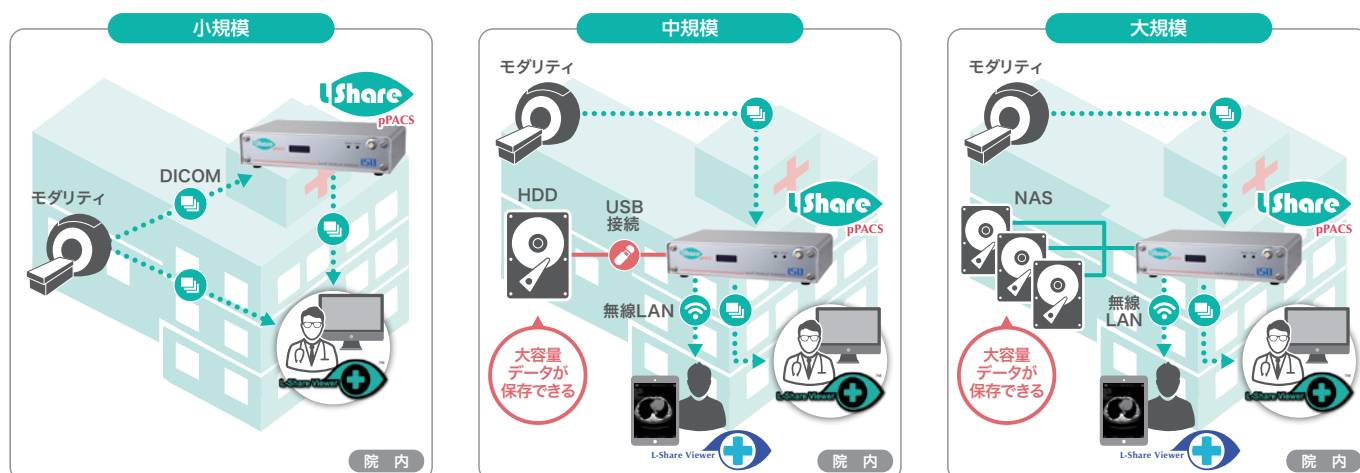
- ✓ 遠隔読影を様々な場所、状況で快適に実施できます。
- ✓ 本格的な医用画像システムをコストを抑えて導入できます。

遠隔読影を様々な場所、状況で簡単に実施可能なシステム



コンパクトで持ち運び可能なPACSを利用して、様々な場所、状況で手軽に遠隔読影の環境を構築できます。操作も簡単で、準備にかかる時間、手間は最小限で、快適な遠隔読影が可能です。

医療施設のスモールスタートに最適なコンパクト、低価格のシステム



※pPACSにUSB-HDDを増設できます。(HDDの交換、追加は移行作業が必要です) ※pPACSにNASを増設できます。(HDDの交換、追加は設定変更と再起動で対応が可能です)

導入コストを抑えて日々の診療に必要な本格的な医用画像システムを構築できます。環境や要望に合わせたカスタマイズも承りますので、最適なシステムを構築できます。

読影に必要な機能を搭載した画像診断ビューア

- DICOM画像の表示(PACSから開く、フォルダ・ファイルから選択して開く)
- DICOM通信(C-FIND, C-MOVE, C-STORE, C-ECHO)
- 各種計測機能(距離・角度・面積(矩形・楕円・任意閉曲線))
- PDI形式の入出力対応
- シリーズ / スタディ間連動表示
- 移動、拡大 / 縮小、左右反転、上下反転、回転
- 色反転(ネガポジ)
- 注釈挿入(文字列、矢印、矢印マーカー、楕円)
- DICOMタグリスト表示 / 編集
- ウィンドウ幅(WW) / ウィンドウレベル(WL)変更
- WW/WL自動最適化(プリセット)
- カラー表示
- シネ再生(マルチフレームDICOM画像のシネ表示)
- 自動スクロール
- レポート作成・出力
- ヒストグラム解析
- 画像位置合わせ
- セキュリティ(ユーザーID、パスワード認証)
- ユーザー毎のカスタマイズ(画像表示レイアウト、設定情報など)



L-Share Viewer

PET-CTの診断を高速化、高画質化する機能を搭載した画像診断ビューアです。独自の技術で読影の生産性と確実性をサポートします。PET-CT以外のモダリティにもご利用いただけます(一部の機能を除く)。



L-Share pPACS/gPACS

ポータブルPACSサーバー。持ち運び可能なコンパクトサイズのポータブルPACSサーバーです。低コストで本格的な医用画像システムが構築できるため、オンライン化されていない医療施設のスタートに最適です。



L-Share Router

医用画像を転送可能なセキュアな端末です。地域連携の中継用サーバとして利用可能です。有線LANだけでなく、3G / LTE通信にも対応。VPN機能により拠点間のセキュリティ確保や、L-Share間の独自通信による圧縮 / 遅延転送が可能です。



L-Share Gateway

古いモダリティなどのビデオ信号を手軽にDICOM画像データに変換するGateway(ゲートウェイ)システムです。DICOM規格に対応していない内視鏡装置や眼底カメラなどのアナログ動画、静止画を手軽にDICOM画像データに変換できます。

※L-Share、L-Share Viewer は株式会社アイ・エス・ビーの登録商標です。このパンフレットに登場するすべての製品およびサービスはそれぞれの所有者の商標ないしは登録商標です。

